

家族そろって出かけよう！ 手軽で身近な 連休おすすめスポット



待望のゴールデン・ウィークも間近。でも「まだ行き先が決まらない」「宿泊予約はどこも満杯」などとお嘆きの人も多いのではないのでしょうか？

そこで今回は、手軽で身近な八代市内のお出かけスポットを紹介しましょう。

合併した八代市は市域がぐんと広がり、家族や友人グループでのお出かけにピッタリの魅力的な公園や施設が各地にたくさんあります。

「連休、どうしようか？」と悩んでいる方にここだけの、おすすめ情報を提供します。

目にまぶしい新緑と心地よい五月の風を感じながら、この機会に身近なふるさとを再発見してみませんか？



① 白岩戸公園
② 白岩戸公園吊橋
③ 矢山岳山頂公園
④ 五家荘溪流キャンプ場

最初に紹介するのは、泉町の白岩戸公園です。

遊歩道が整備され氷川ダム湖や吊橋をめぐることが出来ます。また、天然の流水を利用したプールやキャンプ場があります。

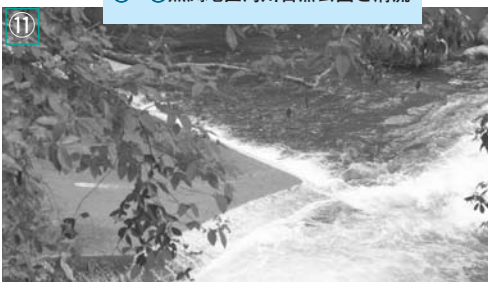
次に、五家荘溪流キャンプ場です。球磨川と川辺川源流が交わる溪流で水遊びやヤマメなどの川釣りを楽しめ、バンガロー、テント、炊事場が常設されています。用具類は全てレンタルできます。小さな子どもでも遊べ

東陽町では新しく氷川支流の河俣川（黒淵地区）に公園が完成しました。巨石が転がる特有の河

とうようまち

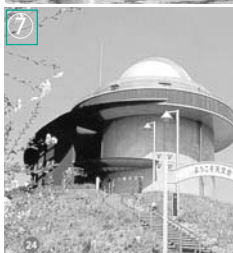


⑩～⑪ 黒淵地区河川自然公園と清流



問合せ 鏡支所52-1111/千丁支所46-1101/ 泉支所67-2111/坂本支所45-2211/東陽支所65-2111

さかもとまち



⑤ 坂本案内マップ
⑥ 荒瀬ダムボートハウス
⑦ さかもと八竜天文台
⑧ くまがわあゆみ館
⑨ あゆみ館での『あゆ』の動き

人工河川もありまは標高869m、小富士と呼ばれる稜線の美しい山です。山頂にある公園からは西は島原、東は阿蘇まで見渡せ、アスレチックも楽しめます。

取材中、オカリナの音色が公園いっぱい。

川景観や透明度の高い清流が流れ、河川および森林空間が見事にマッチしています。自然を体感・体験して見てくださいます。

坂本町にやってきました。道の駅には、子どもたちが喜びそうな遊具と芝生広場があり、思い切り遊べます。

国道219を左に歩いて5分の所にある、くまがわあゆみ館は、九州で初めて作られた施設で、魚道を上がる魚の群れやカニなど、観察することが出来ます。

いに響き渡っていました。帰りは、女性にうれしいアルカリ性泉質の東陽交流センターせせらぎのお湯に入ってはいかがでしょうか？

そのほか、荒瀬ダム、ボートハウス・さかもと八竜天文台なども楽しめます。汗をかいたら、クレオンの温泉に入って疲れを癒してください。



鏡町や千丁町は自

転車でサイクリングするのは、いかがでしょうか。

広々とした八代平野を再認識するのも、いいものですよ。

鏡町の北新地地区の海では、大きなあさり貝が採れます。いい潮は5月1〜3日の午後3時以降だそうです。料金は町外・大人500円・中学生300円・小学生200円です。

また、整備された北新地の堤防で魚釣りを楽しめます。思いがけない大物が釣れるかもしれません。

かがみまち



- ⑫ 赤星公園のぼたん
- ⑬ 潮干狩り
- ⑭ 北新地堤防での魚釣り
- ⑮ 球磨川河川敷運動公園内せせらぎ水路
- ⑯ いぐさの里公園・パトリア千丁



やつしろし



千丁町のいぐさの里公園は、芝生広場や遊具を始め小川や噴水もあって、小さな子どもでも安心の公園です。お弁当を持ってピクニック気分でお出かけしてみませんか。

楽しく遊んだ後は、お隣のパトリア千丁で、ゆっくり汗をながしませんか。



八代市内にもステキな場所があるんですよ。

球磨川河川敷運動公

園の中にあるせせらぎ水路です。長さが1044mで球磨川の清流がやさしく流れています。カーラーの花やセリが川のほとりで見られます。

子どもたちのサッカーや、お年寄りのグラウンドゴルフ競技が盛んに行われています。いかがでしたでしょうか？合併したわが街、我がふるさとは、す

ばらしい場所が天ご盛りです。今回は、『家族で半日ゆつくり楽しめる場所』をキーワードに、山から平野へと探して歩きました。取材した我々も新しい『やつしろ』を改めて再認識した気分がします。

まだまだすばらしい場所が沢山ありますので、今後も紹介していきたいと思えます。それでは皆さん、素晴らしいゴルフデニューをお過ごしください。

せんちょうまち

